

# 「たくさんみのれ！」親子で田植え体験

～「<sup>こめ</sup>そうさの米研究会」消費者交流会～

海匠農業事務所改良普及課 令和7年6月26日発

匝瑳市の地域ブランド米「匝瑳の舞」を生産している生産者組織「そうさの米研究会」では、5月18日（日）と24日（土）に野栄ふれあい公園（匝瑳市）にて消費者交流会を開催し、両日合わせて100名以上の親子連れが田植え体験を楽しみました。農業事務所は同研究会員と連携し、子どもたちの田植え指導を行いました。

同研究会の伊藤明美会長は、「毎日のように米が足りない、価格が高い等の報道がありますが、我々はこれからも消費者の皆さんに美味しいお米を安定して届けていけるよう研究を続けていきます」と挨拶を述べました。農業事務所では、現地検討会や栽培試験等をとおして、安心・安全なお米の安定生産に向けた支援を続けていきます。

植えられた稲は今後、同研究会の生産者によって管理され、9月下旬に再び子どもたちを招いて稲刈り体験を行う予定となっています。



戸越八幡神社によるお田植え祭（巫女舞の奉納）



田植え体験参加者の皆さん